

震度6強で福島原発が倒壊すれば、日本は滅亡。

その回避方法を、 元原発耐震の専門家が緊急提言！



福島原発の1号機は耐震機能をほとんど失っており、著者の計算では、震度6強の地震で使用済燃料プールに向かって倒壊する恐れが濃厚です。そうなれば、東日本大震災のときを超える大事故となり、日本全土が廃土と化す恐れがあります。いますぐ回避策をとらなければなりません。このことを至急、多くの人に共有していただくために本書を緊急出版しました。

差し迫る、福島原発1号機の 倒壊と日本滅亡

著者 元三菱重工 主席技師 森重 晴雄

価格 1,100円 (本体1,000円+税)

判型 A5判

頁数 84ページ

発行 せせらぎ出版 コミュニティ・パブリッシング事業部
ISBN 978-4-88416-304-4

●著者紹介● 森重 晴雄 (もりしげ はるお) —

名古屋大学工学部原子核工学科（プラズマ研究所）で核融合を研究し、1979年3月に卒業。その後、大阪大学工学部土木工学科で溶接工学を学び、1981年3月に卒業し、同年4月に、三菱重工に就職。

同社では、福島第一原子力発電所1号機の耐震研究を行い、原発向け耐震構造を発案。1990年～1993年の3年間、伊方原発3号機建設の際には、機器班長として現場で陣頭指揮を執る。原子核工学と土木工学に精通し、なおかつ原子力発電所の現場のことも熟知している。

2004年、三菱重工を退職。2014年には、福島第一原子力発電所の事故処理が遅々として進まないのをみて、福島事故対策検討会を設立し、福島第一の4基の事故機の実態研究と対策立案に尽力している。

ご注文はせせらぎ出版へ

FAX 06-6357-9279

※返品は長期にお受けいたします。

番線印

ご注文申込書

発行 せせらぎ出版 TEL 06-6357-6916

差し迫る、福島原発1号機の 倒壊と日本滅亡

森重 晴雄 著 / A5判 / 84 ページ / ブックレット
1,100 円 (本体 1,000 円+税) / ISBN978-4-88416-304-4

部数 冊